

# 謹賀



「市民ひとりひとりの『思い』で輝く五所川原」を目指して

五所川原市長 佐々木 孝昌

**明** けましておめでとうございます。市民の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、当市出身の尊富士関が110年ぶりとなる新入幕内優勝を成し遂げ、市民に大きな興奮と感動を与えました。市としても、この歴史的快挙をたたえ、市民栄誉賞を創設し、第1号を授与するとともに、凱旋パレードを開催し、多くの方々と共に喜びを分かち合いました。尊富士関の活躍は、市民の誇りとして多くの方を勇気づけるとともに、まさに希望と活力を与えています。

一方で、1月の能登半島地震に始まり、各地で地震や台風等が頻発し、自然災害の脅威に対する備えの重要性を再認識したところです。また、物価高騰など地域経済や市民生活に影響を与える出来事が続いており、こうしたためまぐるしい社会情勢の変化に対応しながら、市民生活の安全と安心を守るため、気持ちを新たに本年も市政推進に努めてまいります。

## 〇2040年を見据えた「五所川原市基本構想」

そのような中で、市では、令和7年度から始まる「五所川原市総合計画」の策定を行い、計画の重要な方針となる「基本構想」が昨年12月の市議会で議決されました。

基本構想は、市の将来像を示すもので、従来、期間を10年としてきましたが、今回の策定に当たり、2040年の将来を見据えつつも、計画期間を5年に短縮しました。

これは、2040年の人口規模、高齢化率といった市の状況を見据えながら、持続可能な地域とするために、この5年間でいかにしっかりとした土台を形成し、そ

の後の10年間の発展につなげるかが重要であると考えたためです。新たな将来像「市民ひとりひとりの『思い』で輝く五所川原」のもと、市民の皆様と力を合わせ、市民の誰もが愛着と誇りを持って住み続けられるまちづくりを進めてまいります。

## 〇総合計画の柱立てと運動した各種施策の展開

急激な人口減少社会では、市民一人ひとりが地域課題を自分事として捉え、一緒にまちづくりを考えることが重要となります。そこで、地域の課題をわかりやすく共有するため、新たな総合計画では、柱立てをシンプルにし、「福祉」「経済」「教育」「まちづくり」の4分野で構成しています。

その柱立てに沿った取組を今後進めてまいります。その先駆けとして、昨年12月には、今後さらなる高齢化が進む中、認知症の方やその家族が地域で安心して暮らせる社会を目指して「五所川原市認知症の人とともに生きるまちづくり条例」を制定したほか、年度内には中心市街地活性化に向けたビジョンを示すなど各般にわたる市政の推進を図ってまいります。

## 〇結びに

本年は十干十二支という「乙巳（きのとみ）」に当たり、「乙」は紆余曲折する諸問題に取り組み勇敢に進む年、「巳」は新たな生活を築くために果敢な邁進を試みる年という意味を持つとされています。

本市でも新たな総合計画のスタートの年として、地域課題の解決に向け、果敢に取り組んでまいりますので、本年もご支援とご協力を賜りますとともに、本年が皆様にとりまして幸多き年となることをご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

# 新年



実感ある地域経済再生を

五所川原市議会議長 木村 清一

**明** けましておめでとうございます。五所川原市議会を代表し、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

さて、昨年は大相撲3月場所において、尊富士関が110年ぶりとなる新入幕内優勝の快挙を達成し、5月の凱旋パレードは大いに盛り上がりを見せ、市民を沸かせるとともに感動を与えてくれました。

また、五所川原立俊武多では、5年ぶりに吉幾三さんに熱唱いただき、当市に多くの観光客がお出でくださるなど、コロナ前の賑わいが戻り、地域経済への好循環が期待されるところであります。

## 〇防災意識の高まりを

昨年、当市では幸いに大きな自然災害はなかったものの、最大震度7を記録した能登半島地震は甚大な被害をもたらしたばかりではなく、9月の集中豪雨による二重被災など、全国各地で大雨による災害がありました。

本州の北端、半島地域に位置する当市においても、同様に道路網が寸断、孤立化するおそれがあるため、行政による半島防災の強化はもちろんですが、普段からの市民自らの備えが重要だと改めて感じたところであります。

## 〇実感ある経済再生に向けて

県内の景気は基調として緩やかに回復しているとの見立てもありますが、市民生活を圧迫する物価高は続いており、私たちの日々の生活の先行きは不透明さを増しています。

物価高を上回る持続的な賃上げの実現がその解決策のひとつではありますが、そのためには、当市の基幹産

業である一次産業、そして中小を含めた商工業が生産性を向上させ、稼ぐ力を高め、その結果として市民の皆様の賃金として還元することが求められています。

## 〇結びに

本年の干支である巳年は「乙巳」であります。「乙」は植物が成長し広がっていく意味合いであり、「巳」はへび、古来より豊穡や金運を司る神聖な生き物とされ、「乙巳」は再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年となるといわれています。

3月、合併20周年を迎える当市にとって素晴らしい年となることを期待しているところです。

目まぐるしく変化する社会情勢のなか、地方自治を取り巻く環境はますます厳しいものがありますが、市議会といたしましても、市民の皆様が安心して暮らすことができるよう、住民福祉のさらなる向上、実感ある地域経済の再生などに鋭意努力してまいり所存でございますので、引き続きのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が市民の皆様にとりまして、幸多く実り多き年になりますことを祈念し、年頭のごあいさつといたします。

